

## 株式会社新生銀行 第10期株主総会質疑応答メモ

- (質問者1) ① 経営不振の原因は経済情勢などの影響よりも経営が甘いことだと思うが認識は如何。  
② 八城社長の再登板に期待していたので退任は残念。なぜか。
- (回答) ① 2006年から2008年にかけてビジネスモデルを大きく変え、海外を含め過大な自己勘定投資を行ったこと、不動産への集中度を高めたことに大きな間違いがあった。社長に復帰してから5、6ヶ月で処理できればと言ったが、不動産への見方は少し甘く2009年度も損失となった。しかしこの処置によって負の遺産の処理はほぼできたと思う。  
② 金融庁のルールで2期連続赤字を出すと社長は経営責任を問われ退任せざるを得ない。
- (質問者2) ① 経営の失敗についてどう考えているのか。株主に対して謝罪すべきである。  
② 赤字会社なのに役員報酬が非常に高いではないか。
- (回答) ① 経営について責任を感じており、重ねてお詫びを申し上げる。  
② 役員報酬の総額は昨年比ほぼ半減とした。ボーナスも一切支払わない。私の年俸は850万円である。
- (質問者3) ① 銀行の基本的な業務に特化するのでは、多数の銀行のなかで十分なシェアがとれず利益も出ないのではないか。
- (回答) ① 今後はお客様の求める商品・サービスを提供することが重要。当行の強みはリテールやコンシューマーファイナンス。当行のコストの安い IT をコンシューマーファイナンス子会社で活用する。法人取引も、他行の提供しない求められる商品を提供していく。その結果として利益を押し上げることは可能と考える。
- (質問者4) ① 良い金融機関になるには営業担当を強くすることが必要だ。経営者が本気になって営業の強化を行うべきではないか。
- (回答) ① 私も今後は営業担当を重視しなければならないと思っており、その点は私の後任である当麻氏にもお伝えした。

- (質問者5) ① 普通預金の通帳が無いのはなぜか。
- (回答) ① 口座の内容等については、コンピューターを利用していただければ、現在の残高・取引履歴が全て分かるようになっている。さらに、コールセンターにもお問い合わせいただける。通帳式には、紛失等のリスクがあり、記帳しない限り最新の状況が分からないといったデメリットもある。1ヶ月の取引の内容は、郵送でステートメントを送付させていただいている。
- (質問者6) ① 社外取締役の中には、10年以上在任している方もいる。無配や業績悪化についてどう考えるのか、直接ご意見をうかがいたい。
- (回答) ① 私からお答えする。社外取締役が経営陣から十分な情報を得るのは困難であった。今後は、監査役会設置会社となり、常勤監査役を含む監査役会が経営を監督することとなり、問題は改善されると思う。
- (質問者7) ① 当麻氏以下、取締役の方が新生銀行の株を持っていないのはどういうことか。社長になるのであれば、株を持っていなければ真剣味が足りなくなるのではないか。他の取締役も株主に責任を負う意味でも持っていたかなければと考えるがどうか。
- (回答) ① 私は新生銀行に対してファンドを通じて相当額の投資を行い、現在でも保有している。また、2007年に当行株の公開買付が行われた際は、当時の執行役中1名を除く全員が同様に投資を行っている。個人名は出ないが、投資は行ってきている。
- (質問者8) ① 他行には複利運用商品があるのに、新生銀行には複利商品がないのはなぜか。
- (回答) ① ワイドという期間5年の複利運用商品を発行している。金利は現在0.4%である。
- (質問者9) ① 先ほどの通帳に関する質問があったが、これからはお年寄りが増えてきて通帳のニーズは必ずあると思うがどうか。
- (回答) ① お客様の要望は全て記録の上、私まで報告を受けている。通帳を出さな

いのは、銀行の方針でもある。当行としては、通帳の紛失等によるリスクや、記帳の必要性等に鑑み、通帳を出すより毎月銀行の取引状況を送るほうがはるかにお客さまにとっては便利だという考え方に基ついている。

(質問者10) ① 10年間取締役にした人の意見を自分の言葉で話していただきたい。

(回答) ① (榎原取締役)この2年間の大赤字については大変申し訳ない。私自身の最大の責任は、八城社長がもし戻って来なかったらもっと大変な状況だったと思うが、その八城社長を十分に支えきれなかったことを申し訳なく、残念であったと思う。また、新生銀行は日本の銀行であるが、日本の他の銀行と比べてグローバルな視点を持って何か出来たのではないかと思う。

(質問者11) ① 新生銀行の株式を持っていることを、いい株を持ったと、投資したことが間違いないんだと思える、そういう夢のある会社になってほしい。

(回答) ① 当麻氏にぜひとも今のご発言を覚えておいていただきたいと思う。

以 上